

少団連シンボルマーク



少団連だより

編集発行：船橋市少年少女団体連絡協議会 事務局：船橋市教育委員会青少年課内 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 TEL 047-436-2902

船橋市少年少女団体連絡協議会

会長 **秋屋忠夫**
あき や ただ お



船橋市内の少年少女団体と一般の子供達が一堂に会し、世代間の交流や仲間づくりを図る目的で毎年開催しております少年少女交流大会も、今年度で47回目を迎えました。

当日は天候にも恵まれ、来賓の船橋市長 松戸徹様よりご挨拶を頂き開会となりました。参加者達は青空の下で動物にふれあったり、壁登りに挑戦したりと、体を動かしたり外遊びを楽しんでおりました。今回は体育館補修工事中の為、毎年人気を博すお化け屋敷が実施不可能でありましたが、けが人も無く1万人を超える来場者を数え、盛況のうちに終わりましたことは、関係団体の皆様方の協力に感謝申し上げます次第であります。

また、生活環境の異なる北海道の子供達とホームステイや様々な体験を通じて、相互理解と地域間の交流を推進している船橋市・津別町青少年交流事業も26回目を迎えました。

今年度は、北海道津別町より27名が船橋市を訪問し、歓迎式には船橋市長 松戸徹様よりご挨拶と、市議会議長 長谷川大様、教育長 松本文化様、生涯学習部長 瀬上きよ子様のご臨席を賜りました。

歓迎式典の後、子供達はホストファミリーと対面し、ホームステイ先で2泊し、いつもとは違う家庭習慣の中で過ごす機会をもちました。翌日には東京ウオッチングと題して2020年の東京オリンピック開催を控え、大規模な開発が進む東京探訪に出かけました。その後、一宮少年自然の家にて2泊し、夜は恒例のキャンプファイヤーを行う予定でしたが、今年は強風の為、急きよ場所を体育館に移して、キャンドルの灯かりのもと、歌や工夫を凝らしたゲームで参加者全員が大いに盛り上がりました。高校生リーダーを中心にアイデアを出し、リーダーシップを発揮できたことは個々の自信につながったことと思います。また、参加者も野外で行うキャンプファイヤーとは違った趣味で、よい思い出になったのではないのでしょうか。その後鴨川シーワールドにてイルカショーの見学、最終

8月8日に待ちに待った全国大会の開会式が行われた。この開会式の時にすべてのチームのオーラがとて強く感じました。そして次の日朝早くからの試合でした。この時の皆の気持ちは「まず1勝」でした。相手は宮城県代表でした。この試合の序盤は皆緊張していました。緊張が過ぎれば優勝で勝っていました。次の日の試合は沖縄県代表でした。暑い日でしたが暑さに負けず最後まで一丸となり戦い抜いて結果はまた優勝でした。3回戦

船橋市野球協会少年学童部

夢の全国大会

小6 **岡田京也**
おか だ きょうや

は鳥取県代表でした。さすがにここまでくると投手の体力勝負でした。でも投手が頑張ってくれてくれ8対0で勝ちました。そして準々決勝は福島県代表との試合でしたが、連戦による疲労があったけど4対0でなんと勝利する事が出来ました。そして準決勝相手は石川県代表でした。この試合は最後までリードしていたけど、最後に逆転されました。負けた後は今までに味わったことのないくらい悔しかったけど皆で泣くほど努力した結果全国大会で3位になれ本当に努力してよかったと思います。そして学童部の方達や代表や監督のご指導があったからこそだと思います。



日には東京デイズ二ーランドを満喫しての解散となりました。事故や大きな怪我も無く無事に終えましたこと、ご協力を頂いた少団連構成団体及び青少年課・指導者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

船橋・津別青少年交流協会

「ホワイトスクール」に参加して

中2 **原桃子**
はら ももこ

私は今回ホワイトスクールで北海道に行ってきました。ホワイトスクールは今回で4回目、毎年少しずつ変わった体験ができるのであきずにすごく楽しかったです。一日目は津別町の小・中学生と雪遊びをしました。初めは氷柱にどれだけ長い時間抱きついていられるかのゲームをしました。その日は氷が出来なくて、代わりに電柱みたいな柱に抱き



あつかったです。あさおきて、あさごはんを作りました。メニューは、カートンドッグとヨーグルトとバナナでした。まずはバナナを食べて、その次にカートンドッグを食べました。しよっきあらいをしてから、トトロとまっくろくろすけのクラフトを作りました。ポンドでくっつけるところがむずかしかったです。へいそん式をしてから、電車にのってかえりました。

ガールスカウト船橋市連絡会

団キャンプの思い出

小3 **大河真緒**
おおがわ まこと

夏休みに、清水公園にキャンプに行きました。今年にはバンガローにとまりました。さいしよに、にもつをせいりしました。そして、夕はんを作りました。メニューはきゅうりのしおみとぶたどんとスープでした。



あつかったです。あさおきて、あさごはんを作りました。メニューは、カートンドッグとヨーグルトとバナナでした。まずはバナナを食べて、その次にカートンドッグを食べました。しよっきあらいをしてから、トトロとまっくろくろすけのクラフトを作りました。ポンドでくっつけるところがむずかしかったです。へいそん式をしてから、電車にのってかえりました。

最後の日は、旭山動物園に行きました。園内では自由行動だったので、友達と一緒に新しくできたキリン館とカバ館に行きました。動物との距離がすごく近くて、観察もできたので、すごく楽しかったです。今年もすごく楽しかったので、また来年も行きたいです。



キッズダンス



開会式



日本一のマーチング法田中



はしご車

あつまれ!!
みんなの
フェスティバル
入場無料

元気いっぱい船橋っ子



フライングディスク

第47回
船橋市少年少女交歓大会

平成26年5月11日(日)



フワフワ



目利き番頭 船えもん



壁のぼり

船橋海洋少年団

恋チユン ver. 海洋少年団

小5 浜崎 友理慧



セカイノタカラ ニホン イチノ フジサンヲ セニシテ キソイアイ
これは今年の夏、静岡県で開かれた、日本海洋少年団関東地区大会の国旗競技、

セカイノタカラ ニホン イチノ フジサンヲ セニシテ キソイアイ
これは今年の夏、静岡県で開かれた、日本海洋少年団関東地区大会の国旗競技、

ともに船橋団は一位をとることができました。これは団員全員が心をあわせて頑張ってきたごほうびだと思えます。始めたばかりの新入団員も特訓の成果を発揮することができました。優勝賞品は静岡県にちなんで、ちびまるこちゃんのおでんや、お茶の飴など特産品で、かわいいただけでなく社会科の勉強にもなりました。

閉会式の後に、参加した全員でAKBの恋するフォーチュンクッキーを踊りました。みんなで踊ったことで、他の団の人たちとの友情も深まったように感じられました。一年に一度、他の団の人たちと関われることがとてもうれしく、また来年も参加したいなあと考えています。

船橋リトルリーグ

全日本選手権に向けて

小6 平澤 太一

僕は、2年生の8月に船橋リトルリーグに入団しました。入団したきっかけは、とにかく野球が好きで、みんなと野球をやりたいからです。入団後、たくさんの仲間ができて4年生でのチビッコ大会優勝、そして秋季関東大会を優勝することができました。マイナー最後の夏季関東大会も優勝して、マイナー最高の舞台、関東大会に出場し準備することができました。その後メジャーになり、練習も厳しくなりました。全日本選手権の出場はできませんでしたが、8月に長野県松本市で行われた東日本選手権大会に出場し、先輩達と準優勝することができました。そして先輩達と最後の千葉県大会、苦しい試合ばかりでしたが、優勝しとても感動した大会でした。

先輩達が引退後、僕は新キャプテンになりました。新チームは新しい仲間も増えて、全日本選手権そして世界大会出場を目指し練習し

ています。監督、コーチ、両親に感謝の気持ちを忘れず、チーム全員で目標に向かって頑張っていきたいと思っています。



船橋交通少年団

津別町青少年交流事業に参加して

小5 竹内美姫

私はこの事業に参加して多くの人とふれあい、とても楽しくすごすことが出来ました。

津別から来てくれた友達とは私の班にはいませんでしたが、となりの班には一人いたのだから話しかけようと思って話しかけました。また、同じ班の子ともとても仲良くすることができ、いい思い出がたくさん出来ました。

船橋市子ども会育成連絡会

東日本大震災被災地を訪ねて

高2 松本拓也

僕たち夏見地区子ども会ジュニアリーダーズクラブによる「三年たった被災地は今？」という企画で、市のジュニアリーダーと指導者と共に、3月2日に福島県いわき市塩屋崎を訪ねました。



僕らは言葉を無くしてしまいました。ニュースでは何度も見ていた、津波の恐ろしさを思い出して海を見つめました。海は穏やかでしたが、お天気によるものだったのか薄暗く怖さを感じました。その後、語りべの方から当時の様子を伺い、津波の破壊力がものすごかった事、沢山の方が亡くなってしま



「おはようございます」が始まる朝。僕はその声で一日が始まります。船橋北部リトルリーグは、人数が少ないため、今年度で解散となりました。マイナーの頃は試合がたくさんあって楽しかったです。メジャーでは二つの大会をきけんし、五つの大会しか出場できませんでした。

各団体の皆さま、残念ながら船橋北部リトルリーグとしての幕を下ろ



日本ボーイスカウト船橋地区

ボーイスカウトに入って良かったこと

小4 杉本晴紀

ぼくはボーイスカウトをようちえんからやっていろいろなことをしてきました。ぼくはまず小さいころビーバー隊から入りました。ビー



すこいうれしかったです。カブ隊になると、1組と2組に分かれていて、組どうしで対戦したりします。夏のキャンプに行ったりは、いろいろな当番を決めたり、夜の森の体験をしたり、山に登ったりして、楽しいことがいっぱいありました。カブ隊では、町でゴミひろいをしたり、ひとの役に立つてありがたいと言われて



うれしいことがあるのでぜひカブ隊に入って、人を助けてみてください。でも、カブ隊の上には、ボーイ隊とかベンチャー隊とか、いろいろな隊があるので、まだボーイスカウト初心者くらいだと思えます。なので、もっと上の隊について、もっと楽しいことをいろいろしてみたいです。

船橋北部リトルリーグ

船橋北部リトルリーグの思い出

小6 野村海斗

しかし、その一試合一試合を大切にプレーできた事が良かったと思います。一緒にプレーしていた仲間と野球ができない事は悲しいです。これからは、違うチームで頑張りたいと思います。そしていつか、仲間と対戦したいです。

すこととなりました。永年に渡りご支援を頂き大変ありがとうございます。各団体の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

入 団 ・ 入 会 を お 待 ち し て お い ま す

少 団 連 構 成 団 体		入会要件・問い合わせ先	少 団 連 構 成 団 体		入会要件・問い合わせ先
船橋市野球協会 少年学童部	市内の軟式野球クラブで組織する団体です。代表となったチームは、県大会や全国大会でも活躍しています。	●小学校1年～6年生 (男女) 449-3375 藤田	船 橋 リトルリーグ	野球が大好きな小学生 みんなおいで！ 世界大会をめざそう！	●小学校1年～6年生 (男女) 449-8854 吉田
船 橋 ・ 津 別 青少年交流協会	冬、津別の子ども達との交流はホワイトスキー、今年度も36名で津別へ、次は皆さんも！	●幼児～中学生 (男女) ●高校生以上 (指導者) 401-3765 小川	船橋交通少年団	当団は、交通安全思想の啓蒙のため、情熱ある青少年と指導者を求む。	●小学生～高校生 (男女) 438-8187 入江
ガールスカウト 船橋市連絡会	少女と女性が、自然や仲間と交わる様々な活動を通じて、ゆたかに生きる力を育てます。	●幼稚園年長～高校生年代の少女 ●18才以上の女性 (指導者) 463-2194 宮崎	船橋市子ども会 育成連絡会	市内各単位子ども会との連絡調整を図るとともに、ジュニアリーダーの育成を目的としています。	●就学前3年の幼児～高校生 ●成人及び指導者 462-3331 黒坂
船橋海洋少年団	広い海を訓練の場とし、水泳・手旗信号・カッター操縦やヨットにて航海訓練などを行います。	●小学校1年～高校生までの健康な男女 飯山満町2-508 千葉病院 466-2176 林兵衛	日本ボーイスカウト 船 橋 地 区	私たちは、個人の資質をのばし、社会と世界に役立つ青少年を育てています。	●幼稚園年長組～大学生年代 ●育成者・指導者 地区事務局 437-5222 月・水・土 10:00～13:00

お気軽にお問い合わせ下さい

一宮での集合写真



ようこそ船橋へ



ようこそ一宮少年自然の家へ

船橋市・津別町青少年交流事業



平成26年8月2日(土)～6日(水)

平成元年から始まった船橋市と津別町(北海道)の子供達との交流事業です。平成26年度は、津別の子供達が船橋市を訪問。一宮少年自然の家を起点に鴨川シーワールドや東京ディズニーランドなどで楽しい体験をし、交流を深めました。



キャンドルサービス



リーダーとピース



東京ディズニーランド



おいしい朝ごはん



仲よくざりがに釣り

船橋市・津別町青少年交流事業参加者感想文

ありがとう

中2 早田夕真

1年ぶり、3回目の津別交流。今年最後の参加になると思ったので応募しました。今年、最年長として「頑張らなきゃ」と思いました。1日目、今年も津別の子たちへ「ようこそ船橋へ」の横断幕を作り、ドキドキワクワクしながら、津別の子たちを待ちました。今年来た、津別の子たちに友達がいなかったのが、すごく残念でした。でも、うちの班には津別の子がいたので、絶対に仲良くなるうー!と思いました。あと、私が6年生の時、団員として参加していた、京生くんが今年Aグループの、サブリリーダーとして来ていた。...

たつたの2日、一緒に寝たり、一緒に鴨シー回ったりするだけで、こんなに仲良くなれるんだ、と改めて実感しました。今年、自分の周りに同じ中2の女子がいなくて、他の子たちときちんと会話...

私は、来年度勉強があるので参加できませんが、今回の楽しい思い出を忘れません。そして、高校生になって、ボランティアとして、この交流に参加して、また別の思い出を作りたいと思います。

指導者の皆様、今年も良い体験をさせて頂いて、ありがとうございます。

そして、友達になつてくれた皆、皆のおかげで楽しくなりました。たつたの一言ですが、ありがとうございます。

50年、変わらぬ思いでこれからも

船橋市青少年相談員連絡協議会 会長 松井一彦

青少年相談員は、青少年と真に一体となり、共に喜び、共に語り、青少年の健全育成を推進するため、市内在住の25歳から45歳までの人が、町会・自治会長に推薦され、1期3年の任期を活動期間として、県知事と市長から委嘱を受けた公的ボランティアです。船橋市では昭和39年6月に制度化され、船橋市青少年相談員連絡協議会は、平成26年6月に50周年を迎えました。関係諸団体、行政事務局の皆様には日頃よりご指導、ご鞭撻をいただき感謝申し上げます。

第18期の270名は青少年少女交歓大会などの市の事業への参加協力や市内の小・中学生を対象とした青少年キャンプ、つどい大会などの企画・運営、市内5

ブロックに分かれ、キャンプ、サマースクール、ウィントースクール、ハッピーサタデー事業や公民館の文化祭や子供祭り、地域のお祭りなど年間を通して市内全域で地域に根ざした活動を行っています。これから船橋に育つ子供たちが明るく健やかに、笑顔を絶やさぬ街に出来るよう活動してまいりますので、関係諸団体の皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。